

2021年ホームホスピス実践者育成塾



配信会場の様子



講師：岡田 慎一郎 氏



ワークショップ講師：奥村 玄 氏

ALS患者さんの排便ケア

山田さん(仮名) 男性 40歳 要介護5
病名:筋萎縮性側索硬化症 勤務先:コマツ(テレワーク)
2017年ALS発症(左下肢筋力低下と腰痛から)
2019年1月ガフアリスト導入 2月胃ろう増設
6月NPPV導入
*1月から訪問看護・リハ開始

2020年2月喉頭気管分離術後、人工呼吸器装着
利用サービス(訪問看護・リハ訪問診療、訪問歯科
訪問入浴・福祉用具)

2月~3月の入院中 排便:挿便と浣腸で便を排出
排尿:留置カテーテル
退院後、月・木の訪問入浴前に浣腸で便排出の希望あり
4月~5月間で自排便が4回みられたが残便感あり

自排便で気持ちよく排便できることを目標に
訪問リハビリで骨盤底筋群関連筋のストレッチ・ほぐしを実施

留置カテーテルは退院時抜去→尿閉あり尿留し300mlの
ことが2回あり→尿路感染症と評価→主治医相談中

講師：榊原 千秋 氏



講師：藤田 慶子 氏

ワークショップの成果物
「クラウドワークス」

Made in wordcloud.jp.com

Made in wordcloud.jp.com